

## 2015 年度事業報告

大競争時代の本格的な到来で、次代に飛躍するチャンスと捉えて取り組んだ一年でありました。

そうした中、C P 価格は世界的な原油価格の下落が誘因で、11 年ぶりの安価となり、これに伴って国の審議会などで「変動が消費者価格に反映されていない」と消費者団体の関係者から指摘があり、料金の透明性問題が再浮上しました。この問題について昨年 3 月に全 L 協が 5 年ぶりとなる「L P ガス販売指針」の改訂を実施し、取引の適正化を図るために消費者への料金情報の提供に努めるように呼びかけていますが、この事を真摯に受け止めて行動しない限り、消費者から選択されるエネルギーとならないと強く感じ、研修会等を開催いたしました。

また、伊勢志摩サミットをオール三重で一丸となって成功させ、地域の更なる活性化につながるための支援活動とテロ対策に、みなさまの協力を得て取り組んでまいりました。

2015 年度事業活動及び委員会活動は以下のとおりです。

### ■需要開発委員会

需要開発委員会の主幹事業は、L P ガスの更なる需要拡大、需要創造を図り、L P ガスによる豊かな暮らし、快適・便利で安全な暮らしを提案することです。

「需要開発推進運動」を積極展開し、夢のある事業を目指し三重県独自の取り組みも展開しました。

#### 1. 需要開発推進運動の推進

##### (1) 災害時における L P ガス等の調達に関する協力協定締結

各市町と地域協議会の災害時協力協定の締結が全て完了し、災害に強い L P ガスの有効活用を浸透させる活動を実施しました。締結率は、29/29 市町 100 %です。

##### (2) 食育活動「いただきます応援宣言 for kids」開催

未来を担う子供達に日本の食文化を伝えていくことを目的に、日本独特の文化とされる「いただきます」「ごちそうさま」のことばの意味やお箸の正しい使いかたの出前授業を社会貢献活動として、地域協議会と共催で実施しました。

2013 年度から 7 会場、444 名の園児さんが参加、本年度は以下の 2 会場です。

- ・ 8 月 5 日 津協議会 大川幼稚園 園児 52 人
- ・ 10 月 6 日 志摩協議会 しまの杜神明幼稚園 園児 60 人

##### (3) 需要開発セミナー

8 月 6 日 「エネファーム販売促進」「L P ガス販売指針の再徹底」をテーマとして全 L 協から講師を招きセミナーを開催しました。参加者は、53 名でした。

## 第 1 号議案

### 2. Gライン活動

ガス体エネルギー、ウィズガスとしてガスの良さを訴えることを主目的に活動を展開してきました。

#### (1) 機器販売キャンペーン

Siセンサーコンロ（ガラストップ）、エコジョーズ、レンジフードを対象に機器販売目標達成に協力いただきました。

| 機 種       | 実績(台) | 目標(台) | 達成率(%) | 前年比(%) |
|-----------|-------|-------|--------|--------|
| Siセンサーコンロ | 3,012 | 3,310 | 91     | 94     |
| エコジョーズ    | 3,250 | 3,280 | 99     | 102    |
| レンジフード    | 350   | 330   | 106    | 110    |

#### (2) Gラインセミナー

9月3日メルパルク名古屋にて、特別講演として岸博幸氏（慶応大大学院教授、元通産省官僚）を講師に招き講演会を開催しました。（参加者290名、内三重県41名）

#### (3) ノウハウ支援（研修会）

- ・ガスコンロ拡販営業スキル研修会 リバナス四日市 参加者23名
  - ・提案力向上セミナー 名古屋商工会議所 参加者17名内三重県7名
- 知識向上に活用いただきました。

## ■流通委員会

流通委員会の主幹事業は、小売に起因する諸問題ではありますが、将来の需要拡大のための社会貢献や消費者からの相談事業など幅広く、能動的に活動しました。

### 1. 業界の発展基盤の強化

#### (1) 全国親子クッキングコンテスト

食育活動の一環として、三重実技大会を県立相可高校食物調理科のみなさまの協力を得て開催し、参加いただいた親子さんからも温かい感謝のことばをいただきました。

三重実技大会優勝者「下木場 杞紗さん親子、四日市市立四郷小5年生」が東海大会も優勝し、全国大会では「アイデアクッキング賞」を受賞されました。

#### (2) 法務研修会

特定商取引法や設備貸与契約等の諸問題について法律の専門家から具体的なポイント解説の研修会を昨年度に引き続き開催しました。

- ・紀北会場 11月9日（月曜日）

この研修会は、2012年度から5会場（津、伊勢、四日市、伊賀、紀北）で開催し、多くの方に受講いただきましたが、今年度で計画完了となります。

#### (3) お客様相談所

お客様相談所を継続開設し、消費者からの多様な相談に応え、業界への理解と地位向上

## 第 1 号議案

を目的に事業を行いました。

- ・相談件数 80 件（前年度比 1 件）

（主な増減は、LPガスの価格 1 件、設備関係 8 件、保安関係 4 件）

### （4） 広報活動

3 県広報事業（三重県、愛知県、岐阜県）として、昨年度リニューアルしたテレビCM、新聞掲載を継続実施しました。

- ・実施期間 ⇒ 2015 年 10 月 ～ 2016 年 1 月
- ・新聞掲載 ⇒ 中日新聞朝刊 全 5 段 10 月 10 日（LPガスの日）
- ・テレビCM ⇒ 在名 4 局 15 秒スポット 296 回

## ■保安委員会

保安委員会の主幹事業は、保安なくして事業なしとの言葉通り、自主保安をさらに高度化し、信頼され、愛され、選ばれる業界を目指すことをテーマに以下の事業を推進しました。

### 1. 保安の確保の充実

#### （1） 保安啓蒙活動補助金事業

各地域での保安啓蒙活動への支援として事業補助制度を設けましたが、今年度は 8 地域、8 事業で活用いただき、この事業補助制度から新たな活動が芽生えたように感じております。

#### （2） LPガス安全応援推進運動 “すべてはお客様の安心のために”

この事業の目的は、お客様が安心してLPガスを利用できる状況にする事、そのために、これまでに実施してきた事故防止対策等の検証を行うとともに、地域性を踏まえた対策を実施することです。

その一環として「自主保安活動チェックシート」を活用し、項目ごとの強い点の一層の向上と弱い点の改善策を図り、事故防止対策に繋げてください。

- ・回収率 全国平均 81.7% 三重県 83.3%でした。

#### （3） 伊勢志摩サミットテロ対策

伊勢志摩サミット支援策として、またLPガスがテロ等に利用されないことを目的に、経産省及び県防災対策部からの要請に基づき、施設の管理や容器管理についての注意喚起を促し、また地域協議会や卸売協議会の協力を得て安全確認巡回を実施しました。

また、県警本部に設置されたテロ対策三重パートナーシップ推進会議メンバーとして関係機関との連携を図っております。

#### （4） 地域保安指導事業

保安高度化運動として、今年度も 5 会場で保安関係講習会を実施し、保安教育の一環として、238 名が受講いただきました。

## 第 1 号議案

| 開催日    | 開催地      | 講習内容              | 受講者 |
|--------|----------|-------------------|-----|
| 9月16日  | エルピーガス会館 | CO中毒事故防止、供給設備期限管理 | 41名 |
| 10月8日  | 四日市市文化会館 | CO中毒事故防止          | 38名 |
| 10月21日 | 県営サンアリーナ | 保安業務指導            | 61名 |
| 11月17日 | エルピーガス会館 | CO中毒事故防止、供給設備期限管理 | 61名 |
| 11月19日 | 熊野市民会館   | CO中毒事故防止          | 37名 |

### ■災害対策等委員会

災害対策等委員会は、喫緊と想定される「南海トラフ巨大地震」などの対策整備が急務であり、災害対策要綱、マニュアル等を見直し、地域協議会とともに県及び関係機関との連携、中核充填所との連携整備を中心に能動的に活動しました。

#### 1. 災害時における対応強化

##### (1) 災害時対応機器備蓄

この事業は、4年目に入り、志摩市（志摩市役所）、大紀町（錦支所）に災害時対応機器を備蓄し、地域社会貢献活動として実施しました。

| 年 度    | 備 蓄 先              |               |
|--------|--------------------|---------------|
| 2012年度 | 尾鷲市 尾鷲市防災センター      | 南伊勢町 町立五箇所中学校 |
| 2013年度 | 熊野市 市立木本中学校        | 鳥羽市 旧鳥羽小学校跡地  |
| 2014年度 | 伊勢市 光の街コミュニティーセンター | 紀北町 紀北町役場     |
| 2015年度 | 志摩市 志摩市鵜方防災児童公園    | 大紀町 錦支所       |

##### (2) 災害対策要綱「地域協議会編」策定

苛烈化する災害に対して、現状で考えられる対策を盛り込んだ災害対策要綱、災害対策マニュアル等を昨年見直し、それに基づき、地域協議会編を取り纏めて各地域協議会での施行を進めております。

### ■中核充填所委員会

中核充填所委員会は、東日本大震災の教訓を活かすことを目的に石油の備蓄の確保等に関する法律を改正し、「災害時石油ガス供給連携計画」を地域単位で義務付けて、自立供給機能としての中核充填所を全国に344箇所、県内11箇所を指定し整備しました。

それに伴い、2013年度に県協会災害対策等委員会内に委員会として設置しましたが、地域単位である第4地域（東海3県、北陸2県）や全L協との連携等が重要となり協会直轄組織としました。

#### 1. 災害時石油ガス供給連携計画に基づく実施訓練

## 第 1 号議案

### (1) 三重県中核充填所稼働訓練

10月9日 上野ガス(株)本社充填所をメイン会場、アポロ興産(株)をサブ会場として、中核充填所機能を連携して稼働させる訓練を実施し、行政、消防、警察等の関係機関や地域自治体関係者にも機能を見学いただき、TVニュース等で報道されました。

### (2) 第 4 地域連携情報伝達訓練

11月26日 経済産業省の実施勧告を受けて、三重県南方沖を震源とする震度 7 の地震発生を想定した第 4 地域情報伝達訓練を実施しました。

### (3) 石油ガス地域防災対応体制整備事業（中核充填所整備補助金事業）

各地域における協議体制の整備等及び地域防災訓練実施を行うための事業費補助金（120万円）を受け、稼働訓練機材及び防災機器を整備しました。

### (4) 高圧ガス実験・訓練

11月25日 三重県消防学校において、消防関係者等に高圧ガス災害の活動に活かしていただくことを目的に、LPガスの燃焼実験、容器バルブからのガス漏洩閉止訓練や災害時活用できるLPガス発電機の展示や稼働を実施しました。

## ■総務委員会

総務委員会では、団体として重要な「コーポレートガバナンス（企業統治）」を重視し、健全な運営を目指してまいりました。

### (1) 伊勢志摩サミットへの支援活動

伊勢志摩サミットをオール三重で一丸となって成功させ、地域の更なる活性化につなげるための支援活動として、みなさまの協力を得て、伊勢志摩サミット三重県民会議に金100万円を寄付させていただきました。

### (2) 各委員会活動の拡充

各委員会において、目的を明確にして積極的に活動いただき、少しではあるが前進し、業界の地位向上と発展につながる活動ができました。

### (3) その他事業の促進

その他事業 1（幹旋物販売事業）

その他事業 2（教材販売事業）

その他事業 3（教育事業）

その他事業 4～5（全L協LPガスライフ事業）を積極的に取り組みました。

## ■青年委員会

青年委員会では、次世代を担う後継者を中心に若者らしく闊達自在な活動を期待しておりますが、各地域で会員不足で活動ができない事態が起きております。そんな中、青年委員会では現実的な問題に対しての研修活動等に積極的に取り組みました。

## 第 1 号議案

### (1) 県防災拠点支援事業

県防災拠点支援事業として、L Pガス発電機 3 台を寄贈しました。この事業は 2007 年度からの継続事業で 9 年目になり、当初の計画通りに全県内防災 9 拠点に 27 台の L Pガス発電機が整備されました。

### (2) 研修会「同業に学ぼう！」 三重県卸売協議会との共同開催

3 月 11 日 次代に飛躍するチャンス到来でもあり、変化の風をとらえ、いかにエネルギー間競争で存在感を示し勝ち残るかをテーマに研修会を開催しました。

- ・ 講演 L Pガス販売指針の再徹底 全L 協常務理事 竹村浩文 氏
- ・ 講演 エネルギー自由化とL Pガスへの影響 上野ガス(株)副社長 中井茂平 氏

### (3) 火育活動「炎に学ぼう！」

7 月 14 日 いなべ市立阿下喜小学校において、炎の文化継承を目的に、火熾し体験等の出前授業を実施しました。

児童及び学校関係者から好評を得て、来期も実施する計画です。

## ■公益目的支出計画に定めた主な実施事業

### 1. 公益目的財産額と公益目的支出計画実施状況

- |               |               |                |
|---------------|---------------|----------------|
| ① 認可時公益目的財産額  | 112,800,235 円 | (2013 年 6 月確定) |
| 公益目的支出計画の実施期間 | 16 年間         |                |
| ② 期首公益目的財産額   | 87,539,689 円  |                |
| 当期公益目的支出額     | 11,205,453 円  |                |
| ③ 期末公益目的財産額   | 76,334,236 円  |                |

### (1) 継続事業 1 災害対策事業

(被災時の初期対応及びライフラインとしてのL Pガスの復旧支援事業等)

#### ① 災害時対応機器備蓄事業

- ・ 7 月 22 日 志摩市/志摩市鵜方防災児童公園
- ・ 3 月 20 日 大紀町/錦支所避難所

#### ② 県防災拠点支援事業

- ・ 1 月 15 日 L Pガス発電機 3 台 中勢広域防災拠点(桑名)

### (2) 継続事業 2 広報事業

(機器の適正な管理による保安の確保、エネルギーの賢い使用の紹介)

#### ① 3 県広報事業(愛知県、岐阜県、三重県共同事業)

10 月~1 月 在名 4 局テレビ CM 放送、新聞掲載など

#### ② 食育活動「いただきます。応援宣言 for kids」

- ・ 8 月 5 日 津協議会 大川幼稚園 園児 52 人
- ・ 10 月 6 日 志摩協議会 しまの杜神明幼稚園 園児 60 人

## 第 1 号議案

### ③ 火育活動「炎に学ぼう！」

- ・ 7月14日 いなべ市立阿下喜小学校 5年生 29名

### (4) 継続事業 3 啓蒙事業

(広報事業との連携事業、展示会や講演などによる保安啓蒙活動)

#### ① 地域保安啓蒙活動補助金事業

8 地域協議会 8 事業活動に補助金として支援

#### ② 全国親子クッキングコンテスト

- ・ 11月14日 三重実技大会 県立相可高校食物調理科
- ・ 12月 6日 東海大会 東邦ガス栄ガスビル
- ・ 1月24日 全国大会 東京ガス新宿ショールーム

以上